

どこまでも正攻法

西荻塾

高校受験

## 高校受験 中学生対象

2022年度

# 授業要項

1. クラス授業のご案内
2. 指導の特徴 — 指導 4 本柱
3. 開講講座のご案内
4. 通塾のモデルケース
5. 受講料のシステム

## 努力は人を育てる。

自分と真摯に向き合い、まっすぐに努力を積み重ねた先に、目標達成がある。試練は確かな成長の軌跡として色濃く描かれることでしょう。人は努力を重ねて、厚みを増し、成長していきます。目標達成に向けた、確かな歩みを。西荻塾は、努力する中学生を育てます。

2022年度は中2,3生の募集をしております。中1生の募集は行いません。

### ■ 一人ひとりに迫る授業

#### 理解を深める双方向授業。

西荻塾は、各生徒と丁寧にコミュニケーションを取り、信頼関係をきちんと築いていくことを大切にしています。

それを授業で表現したものが、問答を通じた双方向授業です。ただ聞くだけではなく、どうしてそうなるのかを生徒が考え、納得することを重視します。講師とのやりとりも、受け身ではなく、生徒一人一人が主役で積極的な発問のある授業を西荻塾は行っています。

単なる知識の吐き出しだけでなく、考える力を求める傾向にある入試問題では、原理・原則をしっかりと理解した学力が求められています（高校入試に限ったことではありません）。双方向授業はこのレベルに対応する力を養うことを目標としています。

### ■ 入試に直結した学習内容

#### 試験当日から逆算したカリキュラム。

志望校合格を勝ち取るためのカリキュラムを設定しています。1,2年生ではとりわけ積み重ねの重要な数学・英語・国語（中学2年から）に重点を置き、3年生の秋までに全学年の学習内容を学び終えます。

極端な先取りは行わず、各単元ごとに入試レベルの問題まで扱う学習をすすめ、得点力の向上を意識します。

また、理科・社会については学校での学習内容を活かしながら、自主学習で着実な定着を図り、中3から入試対策を中心と授業を展開します。

入試レベルの問題については、塾のオリジナル教材で演習を繰り返し、得点力を磨きます。

## 指導4本柱

### ■ 自学の姿勢を身につける

#### 日常学習を支える「ユリイカ」システム。

授業で学んだことを身につけて得点に結びつく力に変えるには、授業外での継続的な日常学習が不可欠です。この日常学習を支えるのが「ユリイカ」システムです。授業時間以外に生徒個別に面談をする時間帯を毎週設定し、日常学習の設計や具体的課題の指示、また進捗のチェック、さらに質問対応を行います。

クラスの全員に対して一律の自習指示を出すのとは異なり、生徒の学力、これまでの学習状況や志望校を踏まえた個別の指導となるため、各自が力を伸ばすのに最適なプログラムを提供できます。

### ■ 的確な進路指導

#### データから導く正確な合格ライン提示。

年々複雑になる入試システムのため、どのくらいの力があれば志望校に合格するのかわかりにくく、保護者の方もわかりにくい部分が多いと思います。

西荻塾では、模試・入試データの徹底した分析に、過年度の受験者の成績推移等を加味して、合格に必要な学力を、「あと5教科合計で30点」といった具体的な数字で、生徒・保護者の方にお伝えします。

さらに、西荻塾は大学受験までの一貫指導を行っているため、各高校の指導内容を把握しており、偏差値からだけでは見えない志望校選択についてのアドバイスができます。

# クラス授業のご案内

自校作成校を含む都立高校と、難関私立校を目指す生徒のためのクラスです。

指導は「授業」と「ユリイカ」と名付けた授業外指導システムを両輪として進めます。



## ◆授業で行うこと

教科の授業では、基礎学力の確実な定着の上、各单元ごとに入試レベルの問題まで深めます。カリキュラムは教科書内容を中学3年の夏から秋をめどに終了し、入試問題対策にしっかり時間をとります。

学習内容の定着確認のため、単元学習が終了する時点での単元まとめテスト、また既習の内容についての総合力を確認するための塾内模試を定期的実施しています。

## ■ 設置クラス

### ・難関クラス

都立自校作成高や私立難関校を目指すクラスです。中3夏休みまでは、各単元の内容を入試レベルまで深める方向です。以降は入試問題の演習に取り組みます。自律した学習姿勢と、目標に対する意欲を求めており、在籍継続には外部のハイレベル模試等での結果を考慮します。

### ・標準クラス

都立共通問題校や私立中堅から上位校を目指すクラスです。教科書内容の確実な定着をはかり、定期試験や外部模試を通して日常的な学習習慣を身につけます。中3の秋が終わるまでには教科書内容の学習を終了し、以後は入試対策を中心に進め、入試得点力を磨きます。

## ◆「ユリイカ」システムで行うこと

授業外の学習では、「ユリイカ」と名付けた学習指導システムを取り入れており、ここで継続的に日常学習に取り組む姿勢を身につけます。日々の課題をこなすだけにとどまらず、目標に向かって自ら計画できる「自律」に導きます。

### ・定期的な生徒面談の実施

毎週個別面談を行い、学習計画の設定や進み具合の確認します。定期テストや模擬試験などその時々に応じて目標を定め、取り組み、結果を出し、振り返りをする流れを身につけてもらいます。

なお、中学2年生は理科・社会の学習についても取り扱います。



### ・問題演習量の確保

生徒の学習状況に合わせて、日常的な学習として様々な課題を個別に課します。身につけた知識を実際に使う演習を重ねてこそ、得点力は伸びます。



【課題プリント】

### ・定着度の確認

学習単元が終わるごとに、毎回チェックテストを行います。合格者は次の単元の学習に進みますが、不合格者は見つけた課題を復習して再挑戦。このように、必ず学習の定着度を定期的に確認します。

【生徒全員の進捗表】

また、定期的に塾内テストを実施

し、入試で求められる総合力のチェックを実施。国語の読解問題や英語長文への対応力など、入試で必要とされる力を把握して授業に活かします。

### 【卒塾生から】

私は学校の内申が全然取れなかったのですが、志望校を決めた時には周りが心配していたけれど、西荻塾では「入試当日420点を目指していこう」と言われて、やってやろうと思えた。最後の2か月頑張れたのは、その目標点があったからだと思う。

[都立豊多摩高合格/荻窪中卒業]

### 【卒塾生から】

受験に本腰を入れたのが遅かった私は、いかに効率的に対策するかが課題でした。塾では毎週勉強の仕方を相談して、5教科の中でどうバランスを取るのかを徹底して指導してもらいました。入試では、苦手だった理社で90点近く取れたのが勝因です。

[都立青山高合格/神明中卒]

### ・学習のペースメイク — 自習スペースの確保

塾では常設の自習スペースを設置しており、ここで多くの生徒が「ユリイカ」の時間で決めた課題に取り組んでいます。定期テストは、3週間前から学校の課題の進捗を設定して無理なく進めるように指導します。

また、難易度の高い単元や項目については、練習用のプリントを配布して問題演習に取り組んだり、補講を行ってテストのポイントとなる問題の習熟度を高めます。

### 【在塾生から】

塾で授業のある教科はやり方がわかってきたんだけど、苦手な理科がどう勉強するかわからなくて塾に相談しました。そこで、勉強の進め方を教わり、問題集や課題を繰り返したら、20点くらい点が上がりました。問題を繰り返すことが重要だと気づきました。

[西宮中2年]

### 【在塾生から】

塾に来るまでは、とにかく学校の課題をこなしてましたが、定期テストや模試となると、とにかく時間が足りませんでした。塾に入ってから、入試形式の様々な問題を解くことができ、どこに注意して問題を解けばいいのかわかり、得点が伸びました。

[宮前中3年]

定期に設定している「ユリイカ」の時間以外にも、日常学習のペースを作るために適宜自習時間などを設定しています。ご相談の上、授業時間以外に塾で固定の学習時間を設定することがあります。

# 開講講座のご案内

## ■ 中学 2 年

学習分野が多岐にわたるため、分野ごとの理解の徹底を図ります。また受験を徐々に意識する学年になります。適宜入試問題を扱いながら、各分野の理解を深めていきます。

<b>数学</b> 週 1 回 90 分	<b>難関</b> 1次関数から中3内容の平方根までを扱います。高校受験の7割は、ここまでの分野から出題されます。特に、関数・証明は入試レベルの問題を扱いながら単元複合の入試パターンに慣れていってもらいます。 <b>標準</b> 教科書内容を2月までに終了し、3月は年度の復習を行います。特に入試問題で頻出の一次関数や図形の合同については様々な問題に触れてもらい、入試の基礎となる力を養います
<b>英語</b> 週 1 回 90 分	<b>難関</b> 進度は、助動詞から現在完了までです。短文和訳の訓練に加えて、文構造を踏まえた読解力の養成が目標になります。最終的に公立入試レベルの文章を扱います。また、スピーキングの練習を取り入れます。 <b>標準</b> 教科書内容を2月までに終了し、3月は年度の復習を行います。年度後半からは徐々に読解問題を取り入れ、入試問題に取り組む土台を作ります。また、リスニングやディクテーションを取り入れ、聞き取る力を養います。
<b>国語</b> 週 1 回 45 分	正確な読解力と、漢字等の国語の知識・国文法の定着に取り組みます。また、毎回の授業で作文を書いていきます。様々なテーマについて、本文の主張を踏まえた作文が書けることが目標です。

※オプション講座（二学期以降）

二学期以降、在籍生の志望校等を考慮し、理科・社会の授業を開講することがあります。理科・社会の入試問題の難易度は年々上がっており、中学2年次までの内容を受験学年に入る前に定着させておく必要があります。授業では、入試問題を解くための知識のまとめを実施します。

## ■ 中学 3 年

教科書内容を早めに終了し、高校入試の本番を想定した授業に移行します。入試対策では、入試の基本パターンの習得に十分に時間を割き、その土台の上に志望校の入試演習までステップアップしていきます。また、設定の教科の授業の他に自習指導（ユリイカ）、演習講座を適宜組み込みます。

<b>数学</b> 週 1 回 90 分	<b>難関</b> 夏までに教科書内容の習得を終了し、以後は入試の都立自校作成と上位・難関私立の総合演習に取り組みます。入試問題のパターン習得は下記の「数学演習」で行います。2学期以降は授業時間を追加し、入試問題演習を実施します。 <b>標準</b> 秋までに教科書内容の習得を終了し、以後は入試問題演習に入ります。スタートは入試頻出パターン習得、その後は総合演習に進み、入試得点力を身につけます。2学期以降は授業時間を追加し、入試問題演習を実施します。
<b>数学演習</b> 週 1 回 90 分	<b>難関</b> 難関クラスのみを設定です。高校入試の可否の分かれ目となる数学について、年度の始まりから単元別に入試問題演習を取り入れ、自校作成校で必須となる記述の力を徹底して養います。また、上位・難関私立対策も平行して行います。
<b>英語</b> 週 1 回 90 分	<b>難関</b> 夏前までに中学文法事項のすべてを終え、以降は入試問題に取り組みます。様々な問題形式について、難関私立も視野に入れたレベルまで力を引き上げます。なお、2学期以降は授業時間を追加し、入試問題演習を実施します。 <b>標準</b> 秋までに中学文法事項のすべてを終え、以降は入試問題に取り組みます。入試問題形式に併せた長文読解と英作文を中心に扱い、都立共通問題で80点以上を目指します。2学期以降は授業時間を追加し、入試問題演習を実施します。
<b>国語</b> 週 1 回 90 分	<b>難関</b> 1学期から入試問題中心で進めていきます。扱う教材は都立高校にとどまらず、私立高校や他の道府県立高校の入試問題から良問を選択したオリジナル問題集を使用し、1年かけて実践力を養います。 <b>標準</b> 1学期から入試問題中心で進めていきます。扱う教材は都立高校にとどまらず、他の道府県立高校の入試問題から良問を選択したオリジナル問題集を使用します。冬からは志望校対策を行います。
<b>社会</b> 週 1 回 90 分	1学期は定期テストを意識し、公民の先取りを行い、夏までに学年全範囲の基礎知識を学び終えます。平行して1,2年生の基本の復習を進めます。以降は入試出題傾向に合わせたテーマ演習に取り組み、得点アップを図ります。秋以降は、授業時間を追加し、入試問題演習を実施します。志望校によりクラス分けを行い、弱点の補強や記述問題対策に取り組みます。
<b>理科</b> 週 1 回 90 分	夏期講習までに、中3内容の先取りと中1・2の内容の復習を行います。夏期講習中盤以降は、入試の出題傾向に合わせた実戦問題演習に数多く取り組み、得点力の向上を図ります。秋以降は、授業時間を追加し入試問題演習を実施します。志望校によりクラス分けを行い、弱点の補強や得点源を増やしていきます。

### ● 受講教科のお願い

中学2年生では英語・数学の2教科を受講してください。なお、入試対策に主眼を置くカリキュラムにて授業を行いますので、単科での受講は認めていません。中学2年生からは国語が追加されますが、こちらは選択授業としています。中学3年生は、都立志望者は5教科受講を、私立専願の場合は国数英の3教科を受講してください。

### ◆ 休業期間中の講習会

夏休み、冬休み、春休みの期間は、集中授業を実施する季節講習会を行います。年間カリキュラムの一部として設定していますので、原則としてご参加ください。



# 通塾のモデルケース

## 中学2年生 (週2～3日)

### 授業1日目

17:00～18:30 面談  
学習計画の立案と進捗の確認。  
中1,2は授業外の理・社も含め  
指導します。

18:00～19:00 自習  
学習計画に合わせて、課題を進  
めます。質疑対応は別途時間を  
設定します。

19:30～21:00 授業 (英・数)  
1授業は90分。1教科の授業を週に1回  
行います。中学1,2年生は19:50開始の  
授業が中心となります。

### 授業2日目



【自習風景】

18:30～19:30 授業 (国)  
中学2年の国語は45分授業。  
英語、数学の授業の前に実施し  
ています。

### ◇時間割例

	火	木	金
17:30～19:00		国語 (60分)	
19:30～21:00	英語	ユリイカ	数学

※ユリイカは授業日の授業前後の30分程度です。

## 中学3年生 (週4～5日)

### 平日

17:10～17:30 面談  
学習計画の立案と進捗の確認。  
模試や志望校対策もこの中で行  
います。

17:30～19:00 自習  
ユリイカの計画に合わせて、課  
題を進めます。生徒により週1  
～3回程度設定します。

19:30～21:00 授業 (国・数・英)  
二学期以降は18:00開始に繰り  
上げられます。

### 土曜日

15:45～17:15 演習講座  
定期テスト対策、模試対策、入試基  
礎演習講座など、時期に合わせた多  
様な講座です。

17:30～19:00 授業 (理)  
1,2年生の内容の復習を含みま  
す。教科書内容の定着から入試  
演習までを扱います。

19:30～21:00 授業 (社)  
1,2年生の内容の復習を含みま  
す。教科書内容の定着から入試  
演習までを扱います。

### ◇時間割例

#### 1学期以降

	火	水	木	金	土
15:45～17:15					演習講座
17:30～19:00		ユリイカ			理科
19:30～21:00	国語	英語	難関 数	数学	社会

#### 2学期以降

	火	水	木	金	土
14:00～15:30					ユリイカ
15:45～17:15					ユリイカ
17:30～19:00	国語	英語	難関 数	数学	入試演習
19:30～21:00	理科	ユリイカ			社会

## ●入塾方法

最初に、保護者の方とご本人を交えた面談を実施します。学校の成績表や定期テストの答案など、現状がわかる資料をお持ちいただき、志望校を見据えた現況分析を行います。

次に、1対1の体験授業を実施します。ここで本人の学力等を確認し、授業の様子や課題などをお伝えした後に、最終的に入塾のご判断をしていただきます。

# 受講料のシステム

## ■ クラス授業 (税抜表示)

学年	受講講座数	授業時間/週	授業料/月
中2	数・英	各90分×1	24,500円 (税込26,950円)
	国語	各60分×1	6,200円 (税込6,820円)
中3	都立5科 難関	国数英理社各90分 (数学は週2回)	59,500円 (税込65,450円)
	都立5科 標準	国数英理社各90分 (数学は週1回)	54,000円 (税込59,400円)
	私立3科	国英数各90分 (数学は週2回)	44,000円 (税込48,400円)

\*授業料は8月を除く毎月必要となります。

【中2】各講座ごとに4～7月に13回、9～12月に15回、1～3月に10回の年間合計38回実施いたします (季節講習会は除く)。

【中3】各講座ごとに4～7月に13回、9～12月に15回、1～2月に7回の年間合計35回実施いたします (季節講習会は除く)。

\*費用には、ユリイカ指導 (自習指導)・演習講座・入試演習の費用が含まれます。

\*受真内テストについては、別途費用をいただく場合があります。

\*途中入会の場合は、入会月の月謝の金額について、年間授業回数に基づいて均等割の計算をいたします。

## ●そのほかにかかる費用

・入塾金30,000円 (税込33,000円)

※ご紹介の場合は、10,000円を割り引きます

・教材費 (年間)

中2生 英数各10,000円 (税込11,000円)、

国5,000円 (税込5,500円)

中3生 国英数理社各12,000円 (税込13,200円)

※教材費は、テキスト代・塾内テスト代等に充当します。

・指導充実費 (施設維持費等含む) / 前期・後期の2分割でご請求いたします)

中2 前期 (4月～8月) 10,000円 (税込11,000円)

後期 (9月～3月) 14,000円 (税込15,400円)

中3 前期 (4月～8月) 20,000円 (税込22,000円)

後期 (9月～2月) 25,000円 (税込27,500円)

\*自習室維持費、教室運営費等が含まれています。

※春期、夏期、冬期の季節講習会は費用が異なります (講習会費用は、通常クラス授業の単価の水準です。それ以外の費用はかかりません)。

●兄弟・姉妹で在籍される場合は、兄弟姉妹割引があります。

・当塾にすでにご兄弟・ご姉妹が通塾されている場合は、各学年所定の入会金、受講料について割引があります。詳しくは別紙をご参照ください。

## ■ 個別指導

生徒個別のニーズ (学校の補講、教科の特定分野対策など) に合わせた1対1の個別授業を設定しています。

なお、入塾時に必要と判断した場合は、一部の教科について期間限定で個別授業の受講をおすすめすることがあります。

## ● 個別指導授業料 (授業4回あたり / 税抜表示)

対象学年	授業時間 (分)	授業回数	受講料
中2,3	完全個別90分	4回あたり	30,000円 (税込33,000円)
			クラス併用割引 ※上記より4,000円引

●完全個別とは、授業時間すべて1対1 (マンツーマン) による授業です。講師が他の生徒を担当しながらという形式ではありません。

●クラス授業に準じて、入塾金、教材費、指導充実費がかかります。

●春期、夏期、冬期の季節講習会期間中も、日程、授業回数等は柔軟に対応します。

●個別授業受講者には、時期等により、受験に備えるため、途中からクラス授業への移行をおすすめすることがあります。

## 西荻塾 高校受験コース

杉並区西荻南3-9-11 フロンティア EXビル3F

TEL : 03-3334-5415